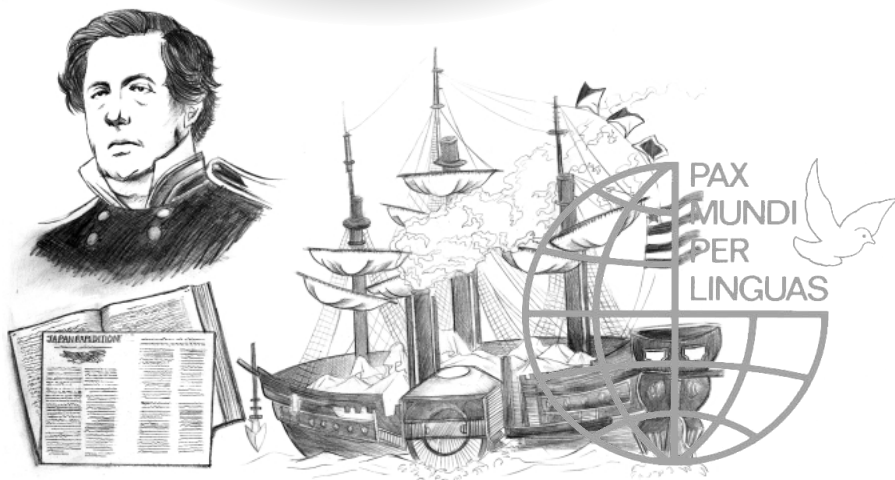


ライブラリー・スケッチ

「ペリー提督来航150周年」



今年、ペリー提督が日本に来航して150年になります。図書館においても「ペリー提督来航150周年記念稀観書展示会」が開催されました。

ペリー提督の来航により、日米和親条約が締結されました。日本は長い鎖国時代が終わり、欧米の新しい文化や技術が導入され、大きな発展への道を歩みはじめました。皆さんも図書館の資料を通して、ペリー来航当時の息吹を感じられてはいかがでしょうか。

絵・文とも 平瀬 直美(2T3)

インターミッション 10

できるシリーズ

編集部[ほか]編

『できる大事典シリーズ』

(インプレス)

今日パソコンの普及が急速に進み、様々な場面でパソコンを使う場面が増えました。大学の論文・レポート提出でもワープロ文書が必須とされる場合が多く、そのためワープロソフトである「Word」、
「一太郎」、また表計算ソフトである「Excel」といったソフトを使用する機会が皆さんの中でも多いのではないのでしょうか。

これらのソフトを活用するときに役にたつのが、「マニュアル本」と呼ばれるものです。数多くの出版社から様々なタイトルのものが刊行されています。そのためその膨大なタイトルの中から自分が使いやすいものを探し出すのは結構大変なものです。今回紹介する『できる大事典シリーズ』には『できる大事典Word』、『できる大事典Excel』、『できる大事典Windows XP』があり、それぞれフルカラーの大変見やすいページ構成になっています。また機能・操作内容が章ごとに分けられていて、自分が知りたいこと、分からないことを容易に引き出すことができます。各冊とも19～20章用意されており、かなり細かい操作内容まで網羅されているので、様々な場面で重宝することでしょう。

「マニュアル本」は大変便利なものです。ですがソフトを操作してどのように扱うのか、自分が分からない内容は何なのかを把握できなければ「マニュアル本」はうまく活用することができません。その点を踏まえて是非パソコンに関するスキルを高めてほしいと思います。

(管理運営課 宮杉 浩)